

中部電力株式会社との廃止措置の技術情報交換に係る 技術協力協定の締結について

独立行政法人日本原子力研究開発機構（以下、「原子力機構」という。）は、平成22年4月9日、中部電力株式会社（以下、「中部電力」という。）との間で、廃止措置の技術情報交換に係る協力協定を締結いたしました。

現在、原子力機構では、原子炉廃止措置研究開発センターにおいて平成20年2月より「ふげん」の廃止措置^{※1}を、中部電力では、浜岡原子力発電所において平成21年11月より1,2号機の廃止措置^{※2}を進めています。

このたびの中部電力との技術協力協定の締結により、双方で廃止措置の実施状況や保安活動に関する情報、廃止措置の実施過程で得られた知見の更なる活用が期待できるため、廃止措置の安全かつ効率的な実施に有益になるものと考えております。こうした活動を通じて、引き続き廃止措置における安全確保に努めてまいります。

別紙 中部電力株式会社との廃止措置の技術情報交換に係る技術協力協定の概要

※1 新型転換炉「ふげん」は、平成15年3月29日に運転を終了し、平成20年2月12日に国から廃止措置計画の認可を受け、廃止措置段階にあります。

※2 浜岡原子力発電所1,2号機は、平成21年1月30日に運転を終了し、平成21年11月18日に国から廃止措置計画の認可を受け、廃止措置段階にあります。

以 上

中部電力株式会社との廃止措置の技術情報交換に係る
技術協力協定の概要

1 廃止措置施設の概要

	「ふげん」※ ¹	浜岡原子力発電所	
		1号機	2号機
所有者	独立行政法人 日本原子力研究開発機構	中部電力株式会社	
所在地	福井県敦賀市明神町	静岡県御前崎市佐倉	
発電出力	16.5万kW	54万kW	84万kW
原子炉	重水減速沸騰軽水冷却型	軽水減速沸騰水型軽水冷却型	
営業運転開始	1979年3月※ ²	1976年3月	1978年11月
運転終了	2003年3月29日	2009年1月30日	
廃止措置開始	2008年2月12日	2009年11月18日	

※¹ 現在の名称は「原子炉廃止措置研究開発センター」

※² 本格運転（使用前検査総合負荷検査合格）の開始

2 技術協力協定の概要

(1) 技術情報交換の範囲

廃止措置の実施状況、保安活動に関する情報等

(2) 協定期間

平成22年4月9日より5年間（申し出がない限り自動延長）

(3) スキーム

中部電力と機構との間で廃止措置連絡会を設置して、技術情報交換を行う

以 上